

## 第53回近畿地区国立大学体育大会（テニス）実施要項

〔1〕 競技日程 平成27年8月9日（日）～13日（木） 5日間  
※雨天等により延期となった場合のため、14日（金）を予備日とする。

〔2〕 競技会場 京都府立山城総合運動公園 太陽が丘テニスコート  
(宇治市広野町八軒屋谷1 TEL 0774-24-1313)

### 〔3〕 競技次第

1. 開会式	8月 9日（日）	10:00～
	開会の辞	競技委員長
	優勝杯返還	男子（大阪教育大学）、女子（大阪教育大学）
	競技上の注意	審判長
2. 競技	8月 9日（日）	10:20～
	10日（月）	10:00～
	11日（火）	10:00～
	12日（水）	10:00～
	13日（木）	10:00～
	14日（金）	予備日
3. 閉会式		
	成績発表	審判長
	表彰	競技委員長
	閉会の辞	競技委員長

### 〔4〕 大会役員

競技委員長	渡邊 大（京都大学）
専門委員	神崎 素樹（京都大学）
総務委員	小島 光明（京都大学）
	嶋村 智（京都大学）
	川野 裕介（京都大学）
	森 壮輝（京都大学）

### 〔5〕 競技役員

審判長	川崎 亮（京都大学硬式テニス部）
審判員	相互審判

## 〔6〕学生役員

学 生 委 員	滝川 純一郎	
総 務 係	西川 健	
受 付 係	藤本 和希	
競 技 係	岡本 共生	
記 録 係	吉田 里奈	
救 護 係	辰巳 奈津佳	(京都大学)

## 〔7〕実施要項

1. 参加申込 締切期日 平成27年6月12日(金) 必着
  - (1) 申込先・・・〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学 教育推進・学生支援部 厚生課 課外活動掛  
(TEL: 075-753-2514, 2504)
  - (2) 参加資格
    - (ア) 本大会規程第13条適用
    - (イ) 選手は医師の診断により大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。
  - (3) 参加人数・・・1大学男女別に各1チームとし、全員参加申込みできる。
  - (4) 申込方法・・・所定の依頼方法(参加申込み)により提出すること。
2. 競技方法等
  - (1) 試合方法
    - (ア) トーナメント形式とし、3位決定戦を行う。
    - (イ) 男女とも2ダブルス3シングルスとする。
    - (ウ) 試合の順序は、原則として男女ともダブルスNo. 2より始め、ダブルスNo. 1、シングルスNo. 3、No. 2、No. 1とする。
    - (エ) 3セットマッチとする。ただし、各セットとも6ゲームオールになった場合には、12ポイントのタイブレーク方式を採用する。
  - (2) 試合規則・・・ 現行の(公財)日本テニス協会テニス規則による。
  - (3) 審 判
    - (ア) 審判長 京都大学硬式テニス部員より選抜
    - (イ) 審 判 対戦する双方チームの相互審判とする。ただし、どちらかの人数が不足して審判を出せない場合は、不足分を当事者外の審判により行うこと。人数が不足している大学は責任を持って、他大学に審判をお願いすること。
  - (4) 使用球・・・(公財)日本テニス協会公認球(イエロー)
3. シード・・・第52回大会の1位、2位をシード校とする。
4. 表 彰・・・3位までとする。

## 5. その他

- (1) エントリーした選手の変更・追加は、大会開始3日前までに大会事務局に届け出ること。その後は一切認めない。
- (2) 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に届け出ること。また、試合開始5分前にはオーダー表を交換し、その際、出場選手は出席していなければならない。
- (3) 棄権する場合は、試合開始の前日（前日が土曜日の場合は2日前、前日が日曜日の場合は3日前）正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

# 試 合 規 定

## (1) 出場資格

各大学の体育会テニス部に所属している者に限る。

## (2) 試合形式

- ① 男女とも2ダブルス3シングルスとし、各大学1チームの対抗トーナメントとする。
- ② 試合の順序は、原則として男女ともダブルスNo. 2より始め、ダブルスNo. 1、シングルスNo. 3、No. 2、No. 1の順序で行うものとする。
- ③ 試合は、男女とも3セットマッチとする。ただし、各セットとも6ゲームオールになった場合には、12ポイントのタイブレーク方式を採用する。

## (3) 試合上の注意

- ① 試合規則は現行の（公財）日本テニス協会テニス規則による。
- ② 試合前の練習時間は、5分とする。
- ③ 試合中の事故による治療は、1回に限り3分間とし、これに反する場合は棄権とする。
- ④ 試合中における審判への抗議は、主将、ベンチコーチ及びプレーヤーに限る。
- ⑤ 使用ボールは通常1試合2球とし、ファイナルセットでは新たにボールチェンジを行う。

## (4) オーダー

- ① 試合開始30分前までに（初日は開会式までに）、選手の出席を本部に届け出ること。
- ② 試合開始5分前にはオーダー表を交換し、その際に出席していない選手に限りそのポイントを棄権とする。
- ③ 平成26年度関西大学対抗テニスリーグ戦オーダー内規に準ずる。ただし、以下の年度の試合の戦績を考慮するものとする。  
平成27年度関西学生春季テニストーナメント  
平成26年度関西学生テニス選手権大会  
平成26年度関西学生新進テニストーナメント  
平成26年度全日本学生テニス選手権大会  
平成26年度全日本学生室内テニス選手権大会
- ④ オーダー表の訂正箇所には、主将又は主務の印をおすこと。ただし、誤字は良識で判断すること。

## (5) 審判

- ① 審判及び副審は、対戦する双方チームの相互審判により行うこと。ただし、どちらかの人数が不足して審判を出せない場合は、不足分を当事者外の審判により行うこと。人数が不足している大学は、責任を持って他大学に審判をお願いすること。
- ② 線審は、審判長が認めたとき、当事者外の審判により行うこと。

## (6) ベンチコーチ

- ① ベンチコーチは1試合、延べ1名とする。

- ② 現役部員以外がベンチコーチになるときは、1校3名以内で大会本部に登録するものとする。
- (7) 応援
- ① 応援は基本的に選手の妨げにならない位置で行う。
  - ② 原則的に応援はパーマネント・フィクスチュアとする。
  - ③ 鐘、太鼓、笛等の使用は禁止する。
- (8) その他
- ① 試合は、勝敗が決まった段階で打ち切りとする。
  - ② 棄権する場合は、試合開始の前日（前日が日曜日の場合は3日前）正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

### 総合優勝制度得点

1位－10点、2位－7点、3位－5点、4位－4点、  
ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。